

## 2 . 防災まちづくりの視点

---

阿佐谷・高円寺地域の現況や課題を踏まえて、今後、防災まちづくりに取り組むにあたっての視点を次の5点とする。

### 修復型のまちづくり

人に歴史があるように、まちにも歴史がある。人の歴史を消せないようにまちの歴史も消すことは出来ない。

故に、まちづくりは、現在のまちの構造を大きく変えずに、少しずつ改善していく「修復型まちづくり」でなければならない。

### 協働のまちづくり

住民の、住民による、住民のためのまちづくりの実現をめざし、住民（企業）・行政が徹底した話し合いを基に協働する。

### 総合的なまちづくり

防災性の向上は、居住環境を改善すべきものであって、防災性の向上を追求するあまり、居住環境を破壊するようなことがあってはならない。

### 計画的なまちづくり

防災上の必要性、緊急性、難易度を総合判断し、計画的にまちづくりを進める。

### 計画実施上の評価と提言

区は5年毎に、計画実施状況を公表する。

まちづくり協議会は、それを踏まえて調査・検討・評価し、必要に応じて修正・補充案を区に提言する。